

蒲郡市民病院

病院長名 中村 誠

所在地 〒443-8501
愛知県蒲郡市平田町向田1番地1

交通案内 車は、東名 音羽蒲郡インター出口から、オレンジロードへ。市内に入ったら水竹町一反田交差点を左折。
電車は、JR蒲郡駅下車、蒲郡駅南口からでバスで約10分。

病院の特徴

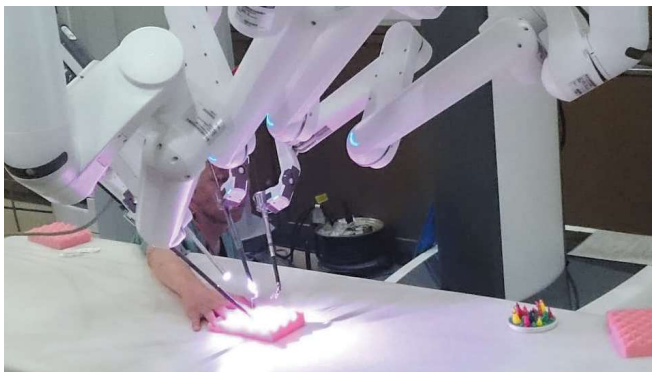
蒲郡市民病院は、蒲郡市および周辺をあわせた人口10~14万人を医療圏とし、地域の二次中核病院として主に急性期医療を中心とした382床の総合病院です。救急医療はもとより、がん化学療法、体幹・頭部の定位的放射線治療、脳・心臓を中心としたintervention、内視鏡治療などにも力を入れ、市内はもとより、県外からも患者が紹介されてきます。救急症例が多いので初期研修にとつての症例を豊富に研修でき、地域に目を向けて地域医療に根ざしていただける医師を養成することができま。また最新機器の導入にも力をいれており、令和元年度に手術支援ロボット・ダヴィンチを導入しています。

研修の特徴

当院での初期研修の最大の目的は、救命のための基本的手技を完璧に習得することです。研修医にとって習得が必要と思われる診療行為(気管挿管、中心静脈確保、気管切開、剖検など)の予定が各診療科から常時連絡され、研修している診療科に関わらず経験できます。



また、見学ではなく実践することを重視しています。屋根瓦方式に拘らず、全医師がすべての手技、手術について可能な限り研修医に実践させています。



専門研修/後期研修

初期研修を修了した研修医は、正規職員として後期研修することができます。令和4年10月現在、内科3名・小児科1名・整形外科1名・皮膚科1名の後期研修医が在籍しています。



メッセージ

指導医 (臨床研修センター長 石原 慎二)

当院の研修の特徴は、とにかく実践してもらうことです。医師として手技が身につけていなければ患者を助けることはできません。実践に裏付けられた知識ほど強固なものはありません。後期研修以後、専門知識、技術は蓄積されていきますが、基本手技を習得する期間は初期研修しかありません。当院で



は初期研修一年目で確実に挿管、中心静脈確保などの手技を体得できます。さらには、各種の超音波検査や内視鏡検査に加え、積極的に冠動脈造影や脳血管撮影まで経験してもらい、診断に至るまで確実にできるようになります。当院では指導医が直接初期研修医を指導します。各科指導医の直接指導だからこそ、前述のような救命措置、侵襲的処置や検査も存分に実践していただけます。

初期臨床研修医 (河合 由希子)

私が初期研修病院選びで重視したのは実践的に手技が行える病院かどうかです。見学も大切だとは思いますが、実践の機会があるからこそ見学で着目すべきポイントが浮き彫りになり、また見学にも熱が入ると思ったからです。本院の研修では実践的に手技を行える機会がたくさんあり、もちろんそれを安全に実施できるよう上級医のサポートも十分あります。また、自分から積極的な姿勢を示せば、他科研修中でも手技があれば都合がつく限り呼んでいただけるという事もあります。手技の機会が多い、その点が本院研修の最大の特徴だと思います。研修病院選び、どこも同じに見える、決定打が分からない、など悩んでいる方はぜひ一度病院見学に来てください。研修医が手技をしている姿を見て、うずうずしてしまった方。きっと本院での研修で充実した2年間を送れると思います!

募集要項

採用実績	2021年度 5人 ・ 2022年度 5人
給与/月額	1年次 418,600円 ・ 2年次 431,940円 (※手当・賞与を含まず)
当直回数/月	約4回 研修医の希望で調整は可能
当直料/回	日当直の副直手当は時間外勤務手当として支給する
その他	宿舎は家賃の一部負担で入居可能。学会への補助制度有。
応募連絡先	担当者 上村 香織
	電話番号 0533-66-2200 (代) 内線1228
	Eメール hospital@city.gamagori.lg.jp